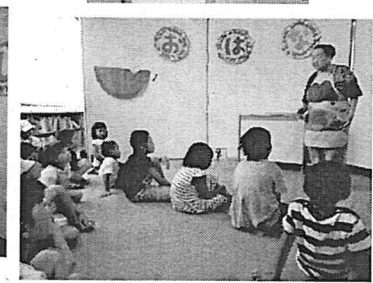
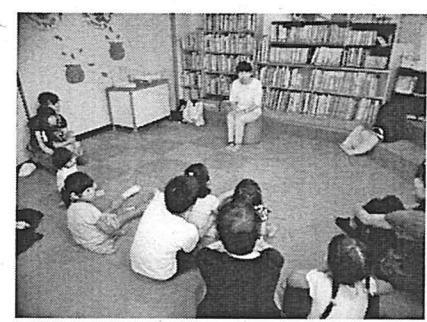




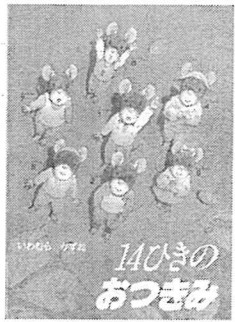
## なつのイベント

夏のおはなし会をおこないました。  
1か月間、たくさんのおともだちが参加してくれました。絵本たつじんクイズでは全問正解者が44人もいました。たくさんのお参加ありがとうございます。



## おつきさまのえほん

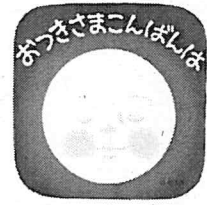
『おつきさまこんばんは』  
 林明子 福音館書店



『パパ、お月さまとって!』  
 エリック・カール 偕成社

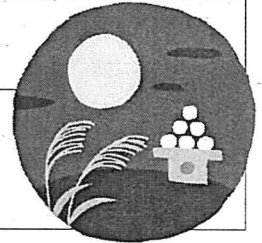


『14ひきのおつきみ』  
 いわむらかずお 童心社



日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3	4 おはすい	5	6	7 おはどん
8 11じ ちびおは	9 休館日	10	11 おはすい 昔がたり	12	13	14 おはどん
15	16 敬老の日	17 休館日	18 4じおはすい	19	20	21 おはどん
22	23 秋分の日	24 休館日	25 おはすい 11じおはすい 5じ	26	27	28 おはどん
29	30 休館日	9がつ				

休館日：毎週月曜日（祝祭日が重なった場合は翌日）  
 開館時間：平日 9:30~19:00  
 休日 9:30~17:00



## おはなし会のあんない

毎週土よう日 **おはどん**  
 ごご3じ~3じ30ぷん  
 第5土よう日はすがたりおはなし会

第4水よう日 **おはちび**  
 第2日よう日  
 ごぜん11じ~11じ30ぷん  
 ☆0~1さい向けのおはなし会  
 ♪てあそび、わらべうたなど

毎週水よう日 **おはすい**  
 ごご4じ~4じ30ぷん

1かいのおはなしコーナーで  
 行います。出入り自由。  
 スタンプカードもあります。

館長の



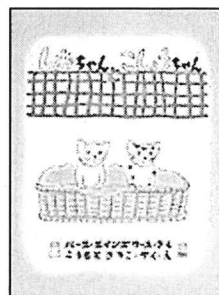
# こども室の本棚から



いつまで続くのかと思っていた暑い夏も、どうやら峠を越えたようで、日暮れも早くなり、朝夕はめっきり涼しくなりました。そんな中、先日我が家の庭に猫の親子がやってきました。親猫は見かけたことのある猫ですが、なんと子猫を連れていたのです。台所の窓から見ていると、子猫が二匹じゃれあってひとしきり遊んで、帰っていきました。

そこで思い出したのが『しおちゃんとこしょうちゃん』(ルース・エインズワース作 こうもとさちこ絵 福音館書店 1993年刊)です。ちょうど、息子たちが絵本盛りの頃の絵本でした。

白い毛の子猫がしおちゃん、白い毛に灰色の毛が混じっている子猫がこしょうちゃんと呼ばれていました。2匹は双子の子猫で、同じように大きくなっていきました。ある日、しおちゃんが「ぼくは、おまえより たかいところにのぼれるよ」とこしょうちゃんにいいました。そこから、ふたりの「たかいところのぼれる」競争が始まります。その家の庭には、とても高いモミの木がありました。そう、嫌な予感がしますよね。2匹は、とんがった葉っぱがピンク



『しおちゃんとこしょうちゃん』  
ルース・エインズワース 作  
こうもとさちこ 訳・絵  
福音館書店  
1993年

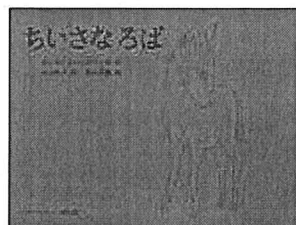
のはなをちくちくさせても、がさがさした木の幹に爪を立てて、どんどん登っていきます。とうとう、木の一番高い枝にたどり着きました。「ぼくたち おんなじたかさまで のぼったんだ」と仲良く確かめ合ったまでは良かったのですが、こわくて降りることができません。鳥も、飛行機も子猫たちを助けてはくれません。風も2匹を地面に降ろしてはくれません。やがて、夜になります。助けに来たのは、お母さん猫。一匹ずつ、口にくわえて降ろしてくれます。最後はもちろん、ハッピーエンドです。

作者のルース・エインズワースは、『こすずめのぼうけん』の作者でもあります。どちらも同じように、動物たちの姿を優しくみつめる目と、母親の強さと優しさを感じます。

さて、我が家にやってきた子猫たちも、ぱつと駆け出して、庭の木に「ととと」と登っていききました。そして、「あれっ。しまった！」という感じで、後ずさりしながら降りてきて、最後に転がり落ちていました。母猫は、見ているような見ていないような様子で、長々と寝そべっていましたがね。



『こすずめのぼうけん』  
ルース・エインズワース 作  
石井桃子 訳  
堀内誠一 絵  
福音館書店 1976年



『ちいさなうろこ』  
ルース・エインズワース作  
石井桃子 訳  
酒井信義 絵  
福音館書店 2002年

## おはなしポケットメンバーおすすめ本

可愛いくなすぎたカブトムシ



だいまい  
ぶたぶたくんのおかいもの  
かいたひと  
土方久功 さと・え  
しゅっぱんしゃ

福音館〈こどものとも〉傑作集

ぶたぶたくんが、今日はひとりで買い物。はんや、やおや、おかしやちゃんと お家に 帰れるかな？ よくあるような お話ですが、主人公も登場人物も 個性的すぎ！ 風景も、店も 国籍不明で不思議な世界です。こどもも楽しいのでぜひ 声に出して 読んでみて下さい。私は、ぶたぶたくんの国のはんやさんの「かおつきはん」が食べてみたいです。

おはなしポケット にゃんこ3りん 井上

## あそび・わらべうた やってみよう！

『ずいずいずっこころぼし』

けいろうの日・シルバーウィークは、じいじ、ばあばと わらべうたを あそぼう！！

① みんなで 輪になって、両手をゆるく グーにして (指がはいるくらい) 前に出す。歌う人は片手を出す。

② 歌にあわせて 一人が 人さし指を順に グーにした穴に入れていく。



「にほんごをまじげてもうたってます！おんなをうたおう。」

★さいごに「れ」にあたった人は、「次に歌う人になる」「片手をひっこめる」などいろいろ。鬼ごっこ前の鬼決めにもあることあるそうです。スピードアップしたり いろいろ工夫してあそびましょう！

♪ ずいずいずっこころぼし  
ごまみぞずい  
ちゃっぽんにおわけて  
とっぴんしゃん  
ぬけたら とんとこしょう  
たわらの ねずみが  
こめくってキュー  
キュー キュー キュー  
おっとさんがおんでも  
おっかさんがおんでも  
けいこなしょう  
いどのまわりで  
おちせけん かいたの だあれ